

X 2025年度 小論文

法学部

問題冊子（1ページ）

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙に正しく記入すること。裏面は使用しないこと。
また、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部の受験番号欄・氏名欄に受験番号と氏名を記入すること。
- (5) 問題冊子の余白等は適宜使用してもよい。

次の設問に答えよ。

問 インターネットの普及により社会には大きな変化がもたらされた。従来、情報の伝達を行うことができたのはマス・メディア等の限られた機関であった。しかし、誰もがインターネットにより多数の者とコミュニケーションできるようになり、一般人でも様々な情報や主張を社会に発信することができるようになった。また、インターネット上には莫大な量の情報が流通しており、自分が得たいと思う情報を得ることも容易となっている。その一方で、インターネットが社会に与える負の影響についても指摘されている。

そこで、①インターネットが個人の権利や利益を脅かす場合、②インターネットが民主主義に悪い影響を与える場合のどちらか一方について、その例を1つ挙げ、その例に対し、考えられる解決策を1つ提示しなさい（解決策は、あなたが考えたものでもよく、実際にどこかで採用されたことのあるものでもよい）。

そのうえで、あなたが提示した解決策を採用した場合にどのような弊害が発生する可能性があるかについても明らかにしなさい。（合計800字程度）